

第六分科会の審議経過及び今後の予定

平成12年4月3日

・これまでの審議経過

第1回(9月10日(金)14:00~16:30)

- 新しい長計策定に係る概要説明
- これまでの検討の紹介
 - ・予備的検討に関する調査報告書
 - ・国際協力専門部会報告書、現行長計の関連部分、分科会報告書について、下山座長より概要を説明した。
- 国際協力推進の理念
 - ・核不拡散を踏まえた、包括的・戦略的な政策の展開、多様な政策手段の活用について、遠藤原子力委員より説明を行った。
- 今後の分科会の検討のスケジュール及び進め方について審議が行われた。

第2回(10月7日(木)10:00~12:30)

- JCO核燃料加工施設の事故
 - ・JCO事故の概要について、事務局より説明し、海外への情報発信等に関し審議が行われた。
- 最近の国際情勢に対する認識について
 - ・原子力を巡る各国の動向(欧米、アジア地域、旧ソ連、中・東欧諸国)
 - ・地球温暖化問題に関する動向
 - ・世界の核不拡散、核軍縮の動向について、遠藤原子力委員より概要説明があった。
- 我が国の原子力分野における国際的対応の地域的展開について
 - ・アジア地域における対応のあり方について、宅間説明員(原産会議常務)より Point of Discussion を説明頂いた後、審議が行われた。

第3回(11月11日(木)10:00~12:30)

- 核不拡散に資する国際協力
 - ・国際的な核不拡散体制強化への対応(NPT再検討会議、カットオフ条約等)
 - ・核不拡散・核軍縮に資する具体的な施策(余剰兵器プルトニウム管理・処分への協力等)
 - ・今後の保障措置のあり方
 - ・研究開発(核不拡散抵抗性の高い技術、核物質管理・核物質計量技術等)について、栗原委員、黒澤委員より Point of Discussion を説明いただいた後、審議が行われた。

第4回(12月10日(金)14:00~16:30)

- 国際機関の活用の方途(IAEA、OECD/NEA等)
 - ・原子力発電の理解増進、バックエンド対策の推進
 - ・余剰兵器プルトニウムのIAEAによる検認体制の確立
 - ・国際機関の行う安全確保、原子力損害賠償制度整備のための活動支援
 - ・人的貢献を通じた国際機関の活用について、植松説明員(サイクル機構特別技術参与)より Point of Discussion を

説明頂いた後、審議が行われた。

○我が国の原子力分野における国際的対応の地域的展開について

- ・アジア協力における対応のあり方について、第2回会合における議論をとりまとめた論点ペーパーを元に審議が行われた。
- ・米国、西欧との対応のあり方
- ・旧ソ、中東欧との対応のあり方

について、相澤委員、舩添委員、渡邊委員、能澤説明員（高度情報科学技術研究機構顧問）より Point of Discussion を説明頂いた後、審議が行われた。

第5回（2月14日（月）10:00～12:30）

○我が国の主要な原子力活動に係る国際的取組等

- ・プルトニウム利用政策に対する国際的な理解の増進
- ・使用済燃料再処理・管理を巡る対応
- ・国際輸送の円滑な実施

について、鈴木委員、青木委員より、

- ・原子力安全に関する協力の推進
- ・研究開発協力（高速増殖炉関連技術、先端的研究開発、放射線利用）推進

について、松浦委員より Point of Discussion を説明頂いた後、それぞれ審議が行われた。

○露国余剰兵器プルトニウムの管理・処分について

- ・余剰兵器プルトニウム管理・処分にに関する各国プロジェクト

について、外務省より、

- ・ロシア解体プルトニウム処分協力への取り組み

について、大和説明員（核燃料サイクル開発機構理事）より Point of Discussion を説明頂いた後、それぞれ審議が行われた。

第6回（2月28日（月）9:30～12:00）

○我が国の主要な原子力活動に係る国際的取組等

- ・核燃料サイクル等の原子力活動に係る国際的取組、及び原子力安全及び研究開発の国際協力について、第5回会合における議論をとりまとめた論点ペーパーを元に議論が行われた。

○核不拡散に係る国際協力について

- ・核不拡散に関するトピックスとして、原子力平和利用・核不拡散問題研究会（座長：黒澤委員）が3月8、9日に開催する国際シンポジウム「21世紀の原子力平和利用と核問題－人類の知恵の結集と挑戦－」及び同研究会が行った提言について、黒澤委員より紹介があり、質疑応答が行われた。

○アジア地域における対応の在り方について

- ・アジア地域における協力活動の一つとして、アジア原子力協力フォーラムについて科技厅より紹介があった。

第7回（3月15日（水）14:00～16:30）

○原子力平和利用と核不拡散について

- ・国際シンポジウムの結果概要の報告が黒澤委員より行われ、質疑応答が行われた。
- ・核不拡散に関するトピックスとして、日米軍備管理・軍縮・不拡散・検証委員会について、外務省より紹介があった。

○地球温暖化問題と欧米諸国の対応について

- ・前回会合における青木委員の関心に応え、地球温暖化問題に関する定見、及び

各国の考え方、対応等について、十市委員より Point of Discussion を説明頂いた後、審議が行われた。

○第六分科会報告書のとりまとめについて

- ・参加各委員より、報告書とりまとめにあたり、報告書の構成や報告書に盛り込みたい意見等を発言いただき、審議が行われた。

・今後の予定

第8回（4月3日（木）14:00～16:30）

○放射線防護分野における国際協力について（仮題）

- ・長瀬委員より、原子力の非発電分野の国際協力の一つとして、放射線防護分野等における国際協力について Point of Discussion を説明いただき、審議を行う。

○ISIS 会合報告

- ・Pu 利用政策について議論を行った国際会合の一つである ISIS 会合の結果概要報告を行う。

○第六分科会報告書のとりまとめについて

- ・座長より、報告書作成に向けたペーパーを用意いただき、本資料を基に報告書に関する審議を行う。

第9回（5月11日（木）9:30～12:00）

○第六分科会報告書素案について

第10回（5月31日（水）9:30～12:00）

○第六分科会報告書について